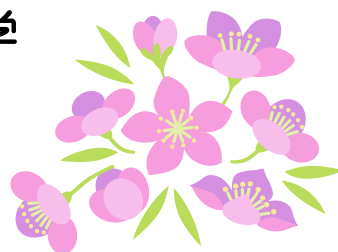
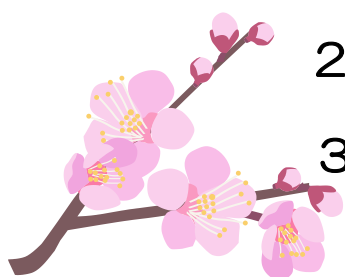


中学 20 期生 中2→中3 数学



春の課題ノート

体系数学2(代数・幾何) 演習問題 A・B



2年 _____ 組 _____ 番

3年 _____ 組 _____ 番 氏名 _____

<課題の進行状況>

代数編

第1章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3
第2章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3
第3章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3
第4章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3
第5章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3
第6章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3

幾何編

第1章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3
第2章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3
第3章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3
第4章	演習問題A	1 → 2 → 3
	演習問題B	1 → 2 → 3

記入の例

演習問題B	① → ② → 3
-------	-----------

1 : 解く 2 : 丸付け 3 : 解き直し

中間提出予定日 : 3月24日(火) 最終提出予定日 : 4月8日(水)

＜数学 春の課題の説明＞

体系数学1の代数編・幾何編について、各章の最後にある演習問題AまたはB（余裕のある人は両方）をノートに①解いて→②丸付けをし→③間違えた問いの解き直しをして提出する。

（丸付けはいつもの演習と同じように、解き直しは鉛筆で）

春の課題専用にB5ノートを1冊用意。

このプリント左側は、提出するノートの表紙になる部分に貼り付ける。

旧クラス・新クラスの組番号、進行状況の記入を忘れないように。

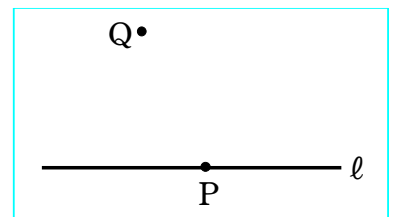
4月6日には、終わっていなくても必ず一度提出をする（全員）

この時、ほぼ完成に近づいていないと模擬試験は厳しい。

模擬試験の出題範囲にも注意しておく。以下は、作図問題の図…貼り付け用です

（幾何編P.36の□2 P.37の□6）

右の図のような直線 ℓ と、 ℓ 上の点 P および ℓ 上にはない点 Q がある。点 P で ℓ に接する円で、点 Q を通るものの中心を作図によって求めなさい。



右の図の $\angle XOY$ と点 C について、辺 OX 、 OY 上に3つの頂点がある正三角形 ABC を作図しなさい。ただし、点 A は辺 OY 上、点 B は線分 OC 上にあるようにすること。

